

ファミリア植物コーナー



カサブランカ

カサブランカは、オランダで改良されたユリ科ユリ属の一つ。ヤマユリ、タモユリ(ドイツ語版)などを原種とするオリエンタル・ハイブリッドの栽培品種の一つである。品種名称は、モロッコの都市の一つであるカサブランカに因んでつけられたとする説がある。



スパティフィラム

スパティフィラムは、小鉢から中鉢で楽しむ室内向け植物として親しまれています。白い花びらのように美しいのは仏炎苞(ぶつえんほう)と呼ばれる部分で、花はひも状の部分(肉穂花序:にくすいかじょ)に多数つきますが、小さく目立ちません。光沢のある緑の葉と白い苞のコントラストが美しく、条件がよければ年中開花します。



コキア植えてみました ↑



← コキアは、草姿が円錐形の整った形で、繊細な茎葉が密に茂り、明るくさわやかな印象を受ける春まき一年草です。観賞期間が長く、同じ形状のまま大きく育ちます。まるで刈り込みをしたコニファーのようで、何株かをまとめて植えると特異な景観がつけられます。ハウキギの和名のとおり、刈り取って陰干して、草ボウキをつくるのに利用されます。